

公益財団法人愛知県文化振興事業団
令和5年度事業報告

令和5年度事業報告 目次

令和5年度事業総括	5
I 自主事業の企画制作	
1 公演事業	6
(1) 質の高い舞台芸術公演の招聘・創作	6
(2) 他劇場での再演	8
(3) ファミリー・プログラム	10
(4) ミニセレ ―Mini Theater Selection―	13
(5) その他の公演	14
2 人材養成事業	15
3 普及啓発事業	18
4 アートキャラバン事業	22
II 広報・マーケティング、連携・交流	
1 広報・マーケティング	24
(1) 広報	24
(2) 販売促進	24
(3) 賛助会員制度	24
(4) 調査・研究	25
2 他団体との連携・交流	25
(1) 海外芸術交流事業	25
(2) 圏域の公立文化施設とのつながり	25
(3) 職員の派遣	25
III 愛知芸術文化センターの管理・運営	
1 芸術劇場及びアートスペース	26
(1) 芸術劇場の利用状況	26
(2) アートスペースの利用状況	26
(3) 利用料金収入の状況	27
2 アートプラザ	27
3 愛知芸術文化センター全体	27
(1) 施設管理	27
(2) 防火・防災	27
(3) 芸文センターの活性化	28

IV	収益事業	
1	ミュージアムショップ	29
2	プレイガイド	29
V	法人運営	
1	理事会・評議員会の開催状況	30
2	組織体制	31
VI	資料	
別表1	愛知県芸術劇場の利用状況	33
別表2	アートスペース（催事室）の利用状況	37

令和5年度事業総括

公益財団法人愛知県文化振興事業団は、平成4年に設立以来、個性豊かな地域文化の振興を図り世界に開かれた魅力ある愛知づくりに寄与するため、愛知県や文化芸術関係機関・団体等との連携の下、各種の文化芸術事業を実施しています。また、愛知芸術文化センターの指定管理者として、芸文センター全体の施設管理や、愛知県芸術劇場等の運営を行っています。

自主事業については、令和4年度までの「劇場による地域文化向上プロジェクト」の方針を継続し、令和5年度も当館プロデュースによる新作の創造発信に取り組むとともに、国内外のアーティストによる多彩で質の高い舞台芸術公演を県民に提供しました。

また、ゴールデンウィークと夏休みに事業を集中的に開催する「ファミリー・プログラム」や小ホールにおいて先駆的・実験的な作品を通年で上演する「ミニセレ」を実施した他、舞台芸術に関わる人材の養成や舞台芸術への関心を高めるための普及啓発にも取り組み、とりわけ普及啓発においては、子どもたちを劇場に招待し、質の高い舞台芸術に触れてもらう「劇場と子ども7万人プロジェクト」に注力しました。

さらに、劇場に来場しにくい方向けのワークショップや鑑賞サポート等も継続的に実施しました。

		事業数	公演数	来場者数/参加者数
1 公演事業	(1) 質の高い舞台芸術公演の招聘・創作	9	14	12,405人
	(2) 他劇場での再演	4	22	4,094人
	(3) ファミリー・プログラム	9	20	7,452人 34組
	(4) ミニセレ	5	21	1,065人
	(5) その他の公演	1	1	73人
	計	28	78	25,089人 34組
2	人材養成事業	10	-	1,297人
3	普及啓発事業	29	12	87,472人 34組
4	アートキャラバン事業	6	-	85,630人

※各事業間で重複するものは、それぞれ計上しています。

※人材養成事業のうち、オルガニスト養成事業修了試演会は、事業数・来場者数に計上していません。

※障がい者及び劇場に来づらい人のためのサポートは、種類ごとに1事業として計上しています。

芸文センターの管理運営では、引き続き、お客様・ご利用者様の目線に立ち、安心・安全かつ快適な環境づくりとサービスの向上に努めました。芸術劇場及びアートのスペースの利用サービス向上を図るため、キャッシュレス決済を導入するとともに、新年度からの附属設備及び延長利用料金の後納等に向けた取組みも推進しました。

また、ご利用者様のご理解・ご協力を得て、休館を伴って実施したエレベーター改修工事は、予定どおり完了いたしました。

I 自主事業の企画制作

1 公演事業 第2次中長期計画目標…来場者満足度95%以上

当館プロデュースによる新作の創造発信に取り組むとともに、国内外のアーティストによる多彩で質の高い舞台芸術公演を県民に提供しました。

(1) 質の高い舞台芸術公演の招聘・創作

3つのホールを活用し、愛知県芸術劇場ならではの国内最高レベルまたは世界レベルに比肩する卓越したダンス公演やコンサート、初級者からも楽しめる良質なオルガン公演などを実施しました。

事業名	開催日	会場	来場者満足度	来場者数 (定員数)
	事業概要			
キッドピボット KIDD PIVOT 『リヴァイザー／検察官』	5月19日(金) (1公演)	大ホール	91.8%	987人 (1,172人)
	コンテンポラリー・ダンスの最高峰、カナダの振付家クリスタル・パイトが率いるカンパニー「キッドピボット」の初来日公演。数々の賞を受賞し、現在最も注目を浴びているパイトによる代表作かつ最新作を上演しました。			
オルガン・アワー ～音のシャワーで心リフレッシュ～ オルガン：石丸由佳	6月23日(金) (2公演)	コンサートホール	98.1%	1,166人 (3,224人)
	1時間1,000円の名曲によるコンサート。実力派オルガニストでCDも数多くリリースし、高い評価を得ている石丸由佳が登場し、名曲を披露しました。			
愛知県芸術劇場芸術監督 勅使川原三郎新作ダンス公演『ワルツ』 振付・演出・装置・照明・衣装：勅使川原三郎 アーティストックコラボレーター：佐東利穂子 出演：勅使川原三郎、佐東利穂子、ハビエルアラ サウコ	7月16日(日) 17日(月・祝) (2公演)	大ホール	96.2%	708人 (2,280人)
	2022年世界のダンスに名を刻んだ勅使川原芸術監督プロデュース作品。アーティストックコラボレーターでダンサーの佐東利穂子と期待の新人、ハビエルアラ サウコを迎え、大ホールの空間を生かし、照明や美術などが融合した新作ダンスの公演を行いました。2023年10月20日～10月29日には、この作品をもとにした「ワルツ」アパラス版が、アップデートダンスNo.99として上演されました。			
NHK 交響楽団定期演奏会 (愛知県芸術劇場シリーズ) 指揮：トン・コープマン フルート：神田寛明	9月23日(土・祝) (1公演)	コンサートホール	98.6%	1,676人 (1,800人)
	日本を代表するオーケストラの定期演奏会です。古楽界の巨匠トン・コープマンによるオール・モーツァルトプログラムを、世界が認めるサウンドでお楽しみいただきました。			

事業名	開催日	会場	来場者 満足度	来場者数 (定員数)
	事業概要			
オルガン・プレミアム・アワー オルガン：マティアス・マイヤーホーファー	9月27日(水) (2公演)	コンサートホー ル	97.1%	844人 (3,224人)
	オーストリアの世界的なオルガニストが奏でるプレミアムなコンサート(1時間)。急逝した日本を代表する作曲家・西村朗の作品を含む名曲を堪能いただきました。			
新国立劇場バレエ団公演 『ドン・キホーテ』 出演：米沢唯、速水渉悟 他	11月3日(金・祝) 4日(土) (2公演)	大ホール	98.3%	2,962人 (4,368人)
	最高にパワフルな古典バレエ『ドン・キホーテ』を新国立劇場バレエ団が愛知にて初上演しました。			
愛知県立芸術大学管弦楽団 第34回定期演奏会 指揮：松本宗利音 チェロ：花崎 薫 (愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学 と共催)	11月19日(日) (1公演)	コンサートホー ル	100%	1,352人 (1,652人)
	東海地方唯一で全国的にも数少ない公立芸術大学のオーケストラによる定期演奏会を開催しました。指揮は尾高忠明に代わり、松本宗利音が、チェロ独奏は花崎薫が務めました。			
クリスマスはオルガンだ！2023 ～天使の調べ オーボエとともに～ オルガン：新山恵理 オーボエ：杉本真木	12月15日(金) 16日(土) (2公演)	コンサートホー ル	97.3%	2,017人 (2,886人)
	この時期に合った曲目や、演奏者の手元・足元をスクリーンに投影する演出が人気を集めている恒例のコンサート。養護施設と里親家族の子どもたちやウクライナからの避難民の招待も行いました。			
藤原歌劇団公演 グノー作曲 オペラ『ファウスト』 (公益財団法人日本オペラ振興会と共催)	2月3日(土) (1公演)	Niterra 日本特 殊陶業市民会館 ビレッジホール	97.3%	693人 (950人)
	日本で最も歴史のあるオペラ団体、藤原歌劇団の愛知公演です。ドイツの文豪ゲーテの劇詩『ファウスト』を題材に、グノーが作曲したグランドオペラ「ファウスト」を上演しました。愛知県芸術劇場が休館中のため、Niterra 日本特殊陶業市民会館にて上演しました。			

(2) 他劇場での再演

愛知県芸術劇場発のプロデュース作品を広く届けるための再演ツアーを行いました。

事業名	開催日	会場	主催等	来場者数 (定員数)
				事業概要
愛知県芸術劇場 & Dance Base Yokohama DaBY ダンスプロジェクト 『Rain』 原作：サマセット・モーム 「雨」 演出・振付：鈴木竜 美術：大巻伸嗣 音楽：evala 主演：米沢唯、中川賢、他 * 香港文化センターでの主演は現地ダンサー	8月4日(金) ～6日(日) (5公演)	新国立劇場小劇場	Dance Base Yokohama、 愛知県芸術劇場	1,127人 (1,490人)
	8月18日(金) (1公演)	幸田町民会館 さくらホール	幸田町教育委員会、 愛知県芸術劇場	375人 (592人)
	8月27日(日) (1公演)	北九州芸術劇場中 劇場	北九州芸術劇場	246人 (406人)
	11月10日(金) ～12日(日) (3公演)	香港文化センター	ニュービジョン・ア ート・フェスティバル	807人 (780人)
	当館とDaBYの共同企画によるプロジェクトによって創作・初演した『Rain』 (2023年3月初演)の再演ツアー。当劇場のプロデュース及び技術コー ディネートのもと、県内劇場を含め、国内外で再演しました。			
愛知県芸術劇場 × Dance Base Yokohama パフォーミングアーツ・ セレクション	9月21日(木) (1公演)	高崎芸術劇場 スタジオシアター	高崎芸術劇場	210人 (224人)
	9月30日(土) (1公演)	高槻城公園芸術文 化劇場南館大スタ ジオ	高槻城公園芸術文化劇 場	134人 (142人)
	10月21日(土) 22日(日) (3公演)	東京芸術劇場 シアターイースト	東京芸術祭実行委員会 [公益財団法人東京都 歴史文化財団(東京芸術 劇場・アーツカウンシル 東京)、東京都]	561人 (663人)
	愛知県芸術劇場が創作・初演した作品の中から、当劇場のプロデュース及 び技術コーディネートのもと、プログラムを組んで再演しました。			
ダンスとラップ『ありか』 振付・出演：島地保武 音楽・出演：環ROY	1月14日(日) (1公演)	荘銀タクト鶴岡 大ホール	荘銀タクト鶴岡 (荘銀タクト鶴岡開館5 周年記念事業 【Dance! Dance! TACT!】 2023-まちをひらく-)	105人 (120人)
	2月10日(土) 11日(日) (2公演)	J:COM北九州 芸術劇場 小劇場	(公財)北九州市芸術 文化振興財団 共催：北九州市	148人 (208人)
	愛知県芸術劇場が2016年に創作・初演後、国内外で9会場、計22回の再 演を行ってきた『ありか』を、当劇場スタッフのプロデュース及び技術コ ーディネートにより、コロナ禍以降、初めて再演しました。			

事業名	開催日	会場	主催等	来場者数 (定員数)
事業概要				
<p>第21回AAF戯曲賞受賞記念公演『鮭なら死んでるひよこたち』</p> <p>戯曲：守安久二子 演出：羊屋白玉 出演：遠藤麻衣、神戸浩、スズエダフサコ、田坂哲郎、リンノスケ</p>	<p>2月16日(金) 17日(土) (2公演)</p>	<p>なみきスクエア 大練習室 (福岡市)</p>	<p>指輪ホテル、愛知県芸術劇場、西部ガス都市開発株式会社、福岡舞台芸術施設運営共同事業体、なみきスクエア みらいネットワーク、みなみ地域振興グループ、福岡市 共催：福岡市文化芸術振興財団 キビるフェス2024参加作品</p>	<p>120人 (150人)</p>
	<p>2月22日(木) 23日(金・祝) (2公演)</p>	<p>生活支援型文化施設コンカリーニョ (札幌市)</p>	<p>指輪ホテル、北海道文化財団、愛知県芸術劇場 2024札幌国際芸術祭公募プロジェクト・札幌演劇シーズン2024-冬サテライトプログラム</p>	<p>261人 (316人)</p>
<p>愛知県芸術劇場が創作し、11月に初演を行った『鮭なら死んでるひよこたち』をAAF戯曲賞で初めてのツアー公演として、福岡、北海道にて再演しました。</p>				

(3)ファミリー・プログラム

ゴールデンウィークや夏休みに開催する、家族のためのフェスティバルです。舞台芸術の持つ様々な魅力を、子どもから大人まで世代を越えて楽しめるプログラムを実施しました。



事業名	開催日	会場	来場者満足度	来場者数(定員数)
	事業概要			
愛知県芸術劇場 オープンハウス ①コンサートホール自由見学/パイプオルガンミニコンサート ②小ホール参加型イベント「みんなの海で遊ぼう！」 ③小ホール自由見学	4月29日(土・祝)	コンサートホール、小ホール	-	①1,375人(-) ②34人(40人) ③285人(-)
	小さなお子様から年配の方まで、より多くの方に劇場をより身近に感じていただくため、コンサートホールの舞台や客席、ホワイエ、ビュッフェなどを自由に見学していただくイベントです。愛知県芸術劇場オルガニスト養成事業の受講生によるミニコンサートも開催しました。小ホールでは、同様の自由見学を開催したほか、当劇場のアーティスト人材養成事業「舞台芸術ワークショップファシリテーター・コーディネーター養成プログラム(広場ラボ)」受講者が中心となってナビゲーターを務める参加型イベントを開催しました。			
THE オルガン NIGHT&DAY 2023 オルガン：都築由理江 (愛知県芸術劇場オルガニスト) 司会・うた：加藤恵利子(DAYのみ)	5月2日(火) 3日(水・祝) (3公演)	コンサートホール	-	2,461人 (4,234人)
	「短めのプログラム」「出かけやすい時間」「ワンコイン」と、手軽にパイプオルガンを楽しんでいただけるコンサートです。終演後、大人向けのNIGHTと小学生を含めた家族向けのDAYでは「オルガン耳より講座」を開催しました。			
音楽ワークショップ おもしろいコトをやろう! ファシリテーター：八木美知依	7月20日(木) 21日(金) (2日で1回)	大リハーサル室	92.3%	14人 (20人)
	小学生向けの箏による音楽ワークショップを実施しました。			

※来場者満足度欄について、回答率5%以下の場合は記載を省略。

※定員数について、「-」とあるものは定員の設定なし。

事業名	開催日	会場	来場者満足度	来場者数 (定員数)
	事業概要			
『子犬のバーニー -幸せを探して-』 製作・出演：ザ・ラスト・グレート・ハント	7月25日(火) ～27日(木) (6公演)	小ホール	97.3%	662人 (1,032人)
	7月29日(土) (2公演)	碧南市芸術文化ホール シアターサウス	—	208人 (304人)
	【中止※】 8月2日(水)	半田市福祉文化会館(雁宿ホール)大ホール	—	—
	【中止※】 8月4日(金)	幸田町民会館 つばきホール	—	—
	【中止※】 8月6日(日)	知多市勤労文化会館やまももホール	—	—
	8月9日(水) (1公演)	名古屋文理大学文化フォーラム(稲沢市民会館)小ホール	—	169人 (222人)
	8月11日(金・祝) (2公演)	蒲郡市民会館大ホール	—	273人 (280人)
	8月13日(日) (2公演)	名古屋市南文化小劇場	—	165人 (200人)
パース(オーストラリア)の劇団を招聘し県内巡回公演を行いました。パペット(人形)とアニメーション映像をミックスした美しく楽しい演出で、子どもたちを舞台の世界に誘いました。※出演者体調不良のため一部公演は中止。				
ダンス・ワークショップ 妖怪になって踊ろう！ ファシリテーター：プロジェクト大山	8月10日(木) (1回)	大リハーサル室	100%	19人 (20人)
	小学生向けのダンス・ワークショップを実施しました。			
赤ちゃんと踊ろう (パパ編、ママ編、パパ・ママ編) ファシリテーター：プロジェクト大山	8月10日(木) 11日(金・祝) (3回)	大リハーサル室	100%	34組 (45組)
	赤ちゃんと一緒に踊りながら、パパ・ママ同士も交流できるダンス・ワークショップを実施しました。			

※来場者満足度欄について、回答率5%以下の場合は記載を省略。

事業名	開催日	会場	来場者満足度	来場者数 (定員数)
	事業概要			
人形劇団プーク×ブルガリア・ソフィア人形劇場 『カモメに飛ぶことを教えたドラ猫の物語』 (特定非営利活動法人愛知人形劇センター、プーク人形劇場と共催)(知立公演は一般社団法人ちりゅう芸術創造協会と共催)	8月14日(月) 15日(火) (2公演)	小ホール	98.3%	241人 (404人)
	8月11日(金・祝) (1公演)	パティオ池鯉鮒 花しょうぶホール	—	168人 (191人)
	日本の人形劇団プークとブルガリアのソフィア人形劇場が共同制作した、希望と旅立ちの物語を上演しました。			
げきじょうたんけんツアー	8月24日(木) (4回)	大ホール	100%	179人 (240人)
	普段は見るできない劇場の裏側を見学できる体験学習として、小学校低学年を対象に、劇場運営スタッフ扮する探検隊と一緒に大ホールの裏側をめぐるツアーを行いました。			
スターダンサーズ・バレエ団公演 バレエ『ドラゴンクエスト』 (一般社団法人日本バレエ団連盟、公益財団法人スターダンサーズ・バレエ団と共催)	9月2日(土) (1公演)	大ホール	99.1%	1,199人 (1,290人)
	1995年の初演から国内外での上演回数延べ50回、これまで28年に渡り幅広い層を魅了してきたバレエ「ドラゴンクエスト」が愛知県に初登場。管弦楽は、大阪フィルハーモニー交響楽団で上演しました。			

※来場者満足度欄について、回答率5%以下の場合は記載を省略。

(4)ミニセレ —Mini Theater Selection—

小ホールの特徴を活かして、先駆的・実験的な作品を上演するシリーズです。創作に力を入れ、音楽、ダンス、演劇など、様々な領域を横断する作品を創作・上演することで、新しい芸術への興味を促進し、新たな劇場ファン層を広げました。



事業名	開催日	会場	来場者満足度	来場者数 (定員数)
	事業概要			
笠井 叡^{あきら} × 平山素子 J.S. バッハ作曲「フーガの技法」を踊る ダンス：笠井叡、平山素子 ピアノ：片山 柊 (特定非営利活動法人アルファルファ、一般社団法人天使館と共催)	6月15日(木) 16日(金) (2公演)	小ホール	95.5%	306人 (388人)
	笠井叡の振付による、平山素子と笠井叡のデュオを音楽のライブ演奏にて上演しました。ダンスと音楽が一体となってバッハの最高傑作「フーガの技法」をお楽しみいただきました。			
愛知県芸術劇場 × Dance Base Yokohama パフォーミング・アーツセレクション2023 トリプルビル 目覚めの前のエクリチュール 「Night Shades」 演出・振付：イリ・ポコルニ 出演：DaBY ダンサーズ、イリ・ポコルニ 「あいのて」 演出・振付・出演：島地保武、環 ROY 音楽：環 ROY 「Can't-Sleeper」 演出・振付・出演：柿崎麻莉子、アリス・ゴドフリー	9月16日(土) 17日(日) (3公演)	小ホール	93.3%	244人 (426人)
	当劇場と Dance Base Yokohama (DaBY) との共同企画で、国内外のダンス界を牽引するダンスアーティストによる新作を初演。2022-23年度に DaBY でレジデンスを行った作品のうち、3作品を特別セレクションとして上演しました。			
サウンドパフォーマンス・プラットフォーム特別公演 安野太郎 ゾンビ音楽 『大霊廟Ⅳ -音楽崩壊-』	10月14日(土) 15日(日) (3公演)	小ホール	100%	188人 (345人)
	音の新たな表現にチャレンジする実験的なライブ・パフォーマンスを上演してきたサウンドパフォーマンス・プラットフォームの特別公演として、作曲家の安野太郎による、現代社会に直結するテーマを掲げる「大霊廟」シリーズの新作を上演しました。本公演は、第23回佐治敬三賞(サントリー芸術財団)を受賞しました。			

事業名	開催日	会場	来場者 満足度	来場者数 (定員数)
	事業概要			
ヌトミック+細井美裕 マルチチャンネルスピーカーと身体のための演劇作品 『辿り着いたうねりと、遠回りの巡礼』	10月27日(金) ~29日(日) (10公演)	小ホール	72.7%	139人 (210人)
	AAF 戯曲賞受賞作家・額田大志率いる劇団「ヌトミック」と音響インスタレーション作家細井美裕のコラボレーション作品第二弾。 デジタル技術を駆使したマルチチャンネルスピーカーの作る音響空間の中で、身体的な感覚を刺激するパフォーマンスを行いました。			
第21回AAF 戯曲賞受賞記念公演 『鮭なら死んでるひよこたち』 作：守安久二子 演出：羊屋白玉	11月24日(金) ~26日(日) (3公演)	小ホール	81.8%	188人 (363人)
	第21回AAF 戯曲賞受賞作品『鮭なら死んでるひよこたち』を、AAF 戯曲賞審査員でもある羊屋白玉の演出により上演しました。			

(5) その他の公演

事業名	開催日	会場	来場者 満足度	来場者数 (定員数)
	事業概要			
ニンフェアール第19回公演 リゲティへのオマージュ 究極の Duo: トランペットとチェロ (ニンフェアールと共催)	11月24日(金) (1公演)	中リハーサル室	—	73人 (96人)
	生誕100周年を迎える作曲家、リゲティに関係のある作曲家、作品を含んだ、トランペットとチェロの作品を紹介しました。本公演は、名古屋市民芸術祭賞市民芸術祭特別賞音楽部門クリエイティブ企画賞を受賞しました。			

※来場者満足度欄について、回答率5%以下の場合は記載を省略。

2 人材養成事業

若手芸術家に作品発表の場を提供するほか、アーティスト人材の養成プログラムを継続的に行いました。また、地域の劇場や大学等と連携して、学生インターンシップから職員セミナーまで様々なプログラムを実施し、舞台芸術を担う人材を養成しました。

事業名	開催日	会場	参加者数 (定員数)
	事業概要		
愛公文セミナー (愛知県公立文化施設協議会と共催)	7月28日(金) 9月15日(金) 10月12日(木) (3回)	アールスペースA	23館 34人(-) 22館 34人(-) 25館 36人(-)
	ホール新任職員向けのセミナーを愛知県公立文化施設協議会と共催で開催しました。		
AAF 戯曲賞関連プログラム 2024 『戯曲/演出 集中キャンプ』 ①戯曲コース ②演出コース ③シンポジウム『“戯曲賞”を考える』	①2月29日(木) ~3月3日(日) ②3月7日(木) ~3月10日(日) ③3月3日(日)	①②アールスペース C, D ③アールスペースA	①8人(8人) ②8人(8人) ③26人(120人)
	「戯曲とは何か?」「演出とは何か?」について向き合う『集中キャンプ』と、戯曲賞には何が求められているのかを戯曲賞運営者たちが語るシンポジウムを開催しました。		
アーティスト人材養成事業	①5月20日(土) ②6月13日(火) ③④【中止】台風のため 8月15日(火) ⑤⑥9月11日(月) 12日(火)	大里ハーサル室	①20人(20人) ②7人(25人) ③④- (25人) ⑤6人(25人) ⑥9人(25人)
	国内外で活躍する第一線のダンサーを講師に、多彩なダンスのワークショップを実施しました。		

※定員数について、「-」とあるものは定員の設定なし。

事業名		開催日	会場	参加者数 (定員数)
		事業概要		
アーティスト人材養成事業	オルガニスト養成プログラム 「集まれ、未来のオルガニスト 2023」	4月23日(日) ～12月21日(木) (最終日は試演会)	コンサートホール	8人 (10人)
	将来、オルガニストを志す中学生から大学卒くらいまでの若手を対象に、劇場オルガニストによる指導を行いました。			
	オルガニスト養成事業 集まれ、未来のオルガニスト 2023 修了試演会	12月21日(木)	コンサートホール	131人 (388人)
	今年度、オルガンに取り組んできた受講生の成果を披露する演奏会を開催しました。			
アーティスト人材養成事業	広場ラボ（舞台芸術ワークショップファシリテーター&コーディネーターセミナー） (1)参加型イベント実践 (2)オンラインミーティング 劇場から飛び出すカ！～地域とアートの交差点～ ①〈多文化共生とアート編〉 ②〈障害とアート編〉 (3)変わりゆく地域と劇場～多文化共生とダンス・演劇・音楽～	(1)4月8日(土)・15日(土)・16日(日)・28日(金) (2)①10月2日(月) ②10月5日(木) (3)3月22日(金)・23日(土)・24日(日)	(1)アートスペースA他 (2)①②オンライン (3)アートスペースA	(1)5人(-) (2)①20人(-) ②15人(-) (3)8人(-)
		多文化共生や障害とアートが関わる場をテーマに、実際の事例をアーティスト・企画者それぞれの視点から話し合い、現場ではどのようなことが起きているのか、普段の活動とどう繋がり、どのような展開が考えられるかをディスカッションしました。3月には多様化する地域社会の中でのワークショップの方法等について学び、実習を行いました。		
舞台芸術人材養成ラボ	舞台芸術インターンシップ	6月～3月 (オンライン説明会 5月20日(土))	大ホール他	11人 (10人) (説明会22人)
		講座形式の座学と、自主事業・公演での実習を交えながら学ぶインターンシップ。企画制作と舞台技術の2コースに分かれ各参加者が自分の興味対象に合わせて専門的な知識を身に付けられるよう工夫しました。		
	舞台芸術お仕事ナビ	8月13日(日)	アートスペースA	34人 (100人)
学生インターンシップ	学生インターンシップ	8月22日(火) ～24日(木)	アートスペース他	38人 (20人)
		東海三県（愛知県、岐阜県、三重県）に在住・在学等の高校生・大学生などを対象に劇場の業務を知る入門インターンシップを開催しました。		

※定員数について、「-」とあるものは定員の設定なし。

事業名		開催日	会場	参加者数 (定員数)
		事業概要		
舞台芸術 人材養成 ラボ	【再掲】 広場ラボ（舞台芸術ワークショップファシリテーター&コーディネーターセミナー） (1)参加型イベント実践 (2)オンラインミーティング 劇場から飛び出すカ！～地域とアートの交差点～ ①〈多文化共生とアート編〉 ②〈障害とアート編〉 (3)変わりゆく地域と劇場 ～多文化共生とダンス・演劇・音楽～	(1)4月8日(土)・15日(土)・16日(日)・28日(金) (2)①10月2日(月) ②10月5日(木) (3)3月22日(金)・23日(土)・24日(日)	(1)アートスペースA他 (2)①②オンライン (3)アートスペースA	(1)5人(-) (2)①20人(-) ②15人(-) (3)8人(-)
	劇場職員セミナー （名古屋市文化振興事業団と共同主催、愛知県及び名古屋市が共催）	1月17日(水)～19日(金) （動画配信は2月1日～29日）	アートスペース A、EF、オンライン	延べ940名(-) うちオンライン延べ185名
		劇場職員の専門性の向上やスキルアップ、情報共有、交流を目的に、「舞台技術・劇場運営」と「企画制作・広報」に分かれ、後援会、グループ討議、実習を行いました。		
勅使川原芸術監督監修によるダンサー養成事業		①7月1日(土) 2日(日) ②11月25日(土)	大リハーサル室	①9人(20人) ②21人(20人)
		勅使川原三郎監督監修のもと、未来を担う若手ダンサーたちという「愛知の文化的資源」を受け継ぎ、いつの時代になっても永く継続できるプロジェクトの礎を築くことを目指し、一層幅広く、地域のダンサーが参加できるワークショップを実施しました。		

※定員数について、「-」とあるものは定員の設定なし。

3 普及啓発事業

次代を担う子どもたちを劇場に招待し、舞台芸術の魅力や劇場の楽しさに触れてもらう「劇場と子ども7万人プロジェクト」として、学校招待公演等を他市町村・劇場との連携で実施しました。また、普及啓発事業を系統立てて実施し、劇場に来づらい方への取組み等も実施しました。

事業名		開催日	会場	参加者数 (定員数)
		事業概要		
劇場と子ども7万人プロジェクト	舞台芸術鑑賞教室 小学生のためのコンサート 『たいようオルガン』 オルガン：石丸由佳 ソプラノ：小林沙羅	5月26日(金) (2公演)	コンサートホール	753人 (994人)
		人気絵本『たいようオルガン（作：荒井良二）』の鮮やかな原画をスクリーンに映しながら、名古屋出身で国際的に活躍する作曲家・野村誠の音楽とともに進行するコンサート。水戸芸術館が2021年に製作。県内の小学校低学年の児童を学校単位で招待しました。		
	【再掲】 キッドピボット KIDD PIVOT 『リヴァイザー／検察官』	5月19日(金) (1公演)	大ホール	55人(5.6%) 全体数はP6
	【再掲】 オルガン・アワー ～音のシャワーで心リフレッシュ～	6月23日(金) (2公演)	コンサートホール	21人(1.8%) 全体数はP6
	【再掲】 愛知県芸術劇場&Dance Base Yokohama DaBY ダンスプロジェクト『Rain』	8月18日(金) (1公演)	幸田町民会館 さくらホール	36人(9.6%) 全体数はP8
	【再掲】 オルガン・プレミアム・アワー	9月27日(水) (2公演)	コンサートホール	18人(2.1%) 全体数はP7
	【再掲】 愛知県立芸術大学管弦楽団 第34回定期演奏会	11月19日(日) (1公演)	コンサートホール	38人(2.8%) 全体数はP7
	【再掲】 クリスマスはオルガンだ！2023	12月15日(金) 16日(土) (2公演)	コンサートホール	107人(5.3%) 全体数はP7
上記の再掲公演に、小学生・中学生・高校生を個人単位で招待しました。				

※劇場と子ども7万人プロジェクトのうち、再掲公演については、参加者数（定員数）欄の括弧内は全体の来場者数に占める子ども（招待分）の割合を示す。

事業名	開催日	会場	参加者数 (定員数)
	事業概要		
【JAPAN LIVE YELL project in CHUBU】 栄北まちなか展開連携事業 『久屋ぐるっとアート 2023』	11月2日(木) ～5日(日)	オアシス 21 他	84,498 人 (-)
	オアシス 21 や名古屋テレビ塔など、栄北地域の約20の文化施設や商業施設等と連携し、アートを気軽に楽しめるミニフェスティバルを開催しました。		
新国立劇場バレエ団クラスレッスン見学会	11月4日(土)	大ホール	230 人 (200 人)
	出演する一部のダンサーによる、公演直前に舞台上で行われるクラスレッスンの見学会をチケット購入者を対象に開催しました。		
【高校生 ゲネプロ招待】 ①第21回AAF戯曲賞受賞記念公演「鮭なら死んでるひよこたち」 ②藤原歌劇団公演オペラ『ファウスト』	①11月23日(木・祝) ②2月2日(金)	①小ホール ②Niterra 日本特殊陶業市民会館 ビレッジホール	①34人(-) ②2人(-)
	舞台鑑賞の楽しみや創造することの面白さを知っていただくために、ゲネプロ(本番直前の最終リハーサル)に、高校生を招待しました。		
入門者のためのプログラム	5月30日(火)	大リハーサル室	5 人 (25 人)
	中学生以上を対象に、舞踏家として第一線で活躍を続ける笠井観といっしょに踊ってみるワークショップを行いました。		
	①～③ 1月27日(土) ④1月28日(日) ⑤1月6日(土) ⑥3月20日(水・祝)	アートスペースA	① 82 人 ② 73 人 ③ 41 人 ④ 98 人 (①～④各 120 人) ⑤10 人 (20 人) ⑥17 人 (20 人)
⑤劇場アクセシビリティ講座「誰もが“行きたくなる”劇場とは?①」 ⑥劇場アクセシビリティ講座「誰もが“行きたくなる”劇場とは?②」			専門知識不要で初心者でも気軽に参加できる1回完結型の講座を多彩に実施しました。

※定員数について、「-」とあるものは定員の設定なし。

事業名		開催日	会場	参加者数 (定員数)
		事業概要		
入門者のための プログラム	カフェトーク ゲスト×観客で考える舞台の楽しみ方 『スポットライトがあたらない照明の仕事』 ゲスト：今津知也	3月15日(金)	アートプラザ内 喫茶アルス	26人 (30人)
	舞台芸術のトップランナーたちの話を聞くことによってパフォーマンスをもっと身近に感じてもらうトークイベントを開催しました。			
より深く楽しみたいファンを 増やすためのプログラム	レビュー講座	4月29日(土・祝)	ビデオルーム	5人 (5人)
	「舞台芸術を言葉で表現すること」について考え、レビュー執筆と推敲の実践講座を行いました。			
	第21回AAF戯曲賞受賞記念公演 「鮭なら死んでるひよこたち」 ワーク・イン・プログレス	8月30日(水)	さっぽろ天神山 アートスタジオ 交流スタジオA	47人 (40人)
	公演に向けた滞在制作を行った札幌で、制作の経過を公開し、観客と一緒に作品について考えました。			
	鑑賞&レビュー講座2023 ～ステップアップ・プログラム～	7月～3月 (オンライン説明会7月10日(月))	各劇場、ビデオルーム	6人 (10人)
	これまでの本講座の参加者の声にこたえる、ステップアップのためのプログラム。実践的でそれぞれのスケジュールに合わせて取り組むプログラムを実施しました。			
鑑賞&レビュー講座2024 ～ベーシック編～	2月3日(土)・4日(日)・10日(土)・11日(日・祝)	アートスペースC 他	延べ278人 (320人)	
レビューとは何かを学び、舞台を言語化する楽しさ、奥深さを体験する講座を実施しました。				
ダンス・スコア特別講座シンポジウム 「踊る文字ーアヴァンギャルドが見た文字と身体ー」	3月9日(土)	アートスペースA	97人 (120人)	
ドイツ・フランス・チェコ・日本の前衛芸術について、研究者とプロデューサーが詳しく解説しました。				
乳幼児と保護者のためのプログラム	【再掲】 THEオルガン DAY 2023 幼児向け オルガン：都築由理江	5月3日(水・祝) (1公演)	コンサートホール	833人 (1,414人)
	【再掲】 赤ちゃんとおどろろ (パパ編、ママ編、パパ・ママ編) ファシリテーター：プロジェクト大山	8月10日(木) 11日(金・祝) (3回)	大リハーサル室	34組 (45組)

事業名		開催日	会場	参加者数 (定員数)
		事業概要		
在住外国人のためのプログラム	多文化共生関連 アウトリーチワークショップ（演劇） 講師：鹿目由紀	1月16日(火)	猿投台交流館 多目的ホール	10人 (-)
		3月5日(火)	名古屋学生青年 センター 和室 B/C	11人 (-)
		外国人学校と協力して、異なる文化や価値観を持つ人を対象にワークショップを実施しました。		
	多文化共生関連 アウトリーチワークショップ（ダンス） 講師：古家優里、長谷川風立子（プロジェクト大山）	2月18日(日)	県営保見集会所	21人 (-)
		2月19日(月)	名古屋学生青年 センター ホール	5人 (-)
		外国人学校と協力して、異なる文化や価値観を持つ人を対象にワークショップを実施しました。		
障害者及び劇場に来づらい人のためのサポート	【字幕設置】 キッドピボット	5月19日(金)	大ホール	-
	【ヒアリングループ設置】 ①THE オルガン NIGHT&DAY 2023 ②キッドピボット ③オルガン・アワー ④勅使川原三郎新作ダンス『ワルツ』 ⑤NHK 交響楽団定期演奏会	①5月2日(火) 3日(水・祝) ②5月19日(金) ③6月23日(金) ④7月17日(月・祝) ⑤9月23日(土・祝)	①コンサートホール ②大ホール ③コンサートホール ④大ホール ⑤コンサートホール	①2人(0.1%) 全体数はP10 ②1人(0.1%) 全体数はP6 ③利用実績なし ④1人(0.1%) 全体数はP6 ⑤利用実績なし
	【集団補聴装置設置】 子犬のバーニー -幸せを探して-	8月13日(日)	名古屋市南文化 小劇場	利用実績なし
	【タブレット字幕設置】 ① THE オルガン NIGHT&DAY ② 「鮭なら死んでるひよこたち」	①5月2日(火) 3日(水・祝) ②11月26日(日)	①コンサートホ ール ②小ホール	①2人(0.1%) 全体数はP10 ②1人(0.5%) 全体数はP14
	【手話通訳の実施】 子犬のバーニー -幸せを探して-	8月13日(日)	名古屋市南文化 小劇場	利用実績なし
	【点訳パンフレット設置】 ①THE オルガン NIGHT&DAY 2023 ②オルガン・アワー ③NHK 交響楽団定期演奏会	①5月2日(火) 3日(水・祝) ②6月23日(金) ③9月23日(土・祝)	①②③コンサ ートホール	①1人(0.04%) 全体数はP10 ②3人(0.3%) 全体数はP6 ③4人(0.2%) 全体数はP6
	【視覚障害者のための事前説明会】 ストミック+細井美裕 マルチチャンネルスピーカーと身体のための演劇作品 『辿り着いたうねりと、遠回りの巡礼』	10月29日(日)	小ホール	利用実績なし

※定員数について、「-」とあるものは定員の設定なし。

※障害者及び劇場に来づらい人のためのサポートについて、参加者数欄の括弧内は全体の来場者数に占める割合を示す。

4 アートキャラバン事業

新型コロナウイルス感染拡大により甚大な被害を受けた文化芸術活動の回復を後押しするため、公益社団法人日本芸能実演団体協議会及びクリエイティブ・リンク・ナゴヤと連携して、文化庁「統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業（アートキャラバン2）地域連携型」を実施しました。

事業名	開催日	会場	参加者数 (定員数)
	事業概要		
【JAPAN LIVE YELL project in CHUBU】 つたわりやすい日本語	4月25日(火)	大リハーサル室	28人(-)
	5月16日(火)	大リハーサル室	35人(-)
	6月9日(金)	アートスペースA	33人(-)
	7月11日(火)	アートスペースA	28人(-)
	やさしい日本語落語の公演に向けて、参加施設職員を対象に「つたわりやすい日本語」についての研修を行いました。		
【JAPAN LIVE YELL project in CHUBU】 やさしい日本語落語	10月15日(日)	安城市中心市街地拠点施設 アンフォーレホール	80人 (209人)
	10月20日(金)	三重県文化会館 小ホール	78人 (88人)
	10月28日(土)	名古屋文理大学 文化フォーラム (稲沢市民会館)	41人 (80人)
	11月11日(土)	知多市勤労文化会館やまももホール	38人 (60人)
	11月12日(日)	文化フォーラム かすがい2階会議室	30人 (72人)
	11月18日(土)	名古屋市港文化小劇場	140人 (350人)
	11月24日(金)	刈谷市総合文化センターリハーサル室1	43人 (65人)
	12月2日(土)	四日市市総合会館第1研修室	32人 (100人)
	12月17日(日)	まなび創造館多目的室(小牧市)	61人 (70人)

※定員数について、「-」とあるものは定員の設定なし。

事業名	開催日	会場	参加者数 (定員数)
	事業概要		
【JAPAN LIVE YELL project in CHUBU】 やさしい日本語落語	1月7日(日)	幸田町民会館あ じさいホール	62人 (200人)
	1月21日(日)	パティオ池鯉鮒 リハーサル室1	27人 (30人)
	日本の話芸である落語を、「やさしい日本語」を用いて公演し、外国人住民の方に日本のユーモアをお届けするとともに、地域の住民の方に「やさしい日本語」の存在を知っていただきました。		
【JAPAN LIVE YELL project in CHUBU】 アーティストのための制作講座 (クリエイティブ・リンク・ナゴヤに再委託)	①9月5日(火) ②9月12日(火) ③9月19日(火) ④9月26日(火) ⑤10月3日(火)	クリばこ (名古屋市中村区)	①11人(-) ②14人(-) ③11人(-) ④12人(-) ⑤12人(-)
	芸術団体間のネットワーク構築やアフターコロナを見据えた機能強化(デジタル技術の活用・SNSによる戦略的広報など)等に資する連続講座を、各団体から選抜された若手を中心に実施しました。		
【再掲】 【JAPAN LIVE YELL project in CHUBU】 栄北まちなか展開連携事業 『久屋ぐるっとアート2023』	11月2日(木) ~5日(日)	オアシス21他	84,498人 (-)
【JAPAN LIVE YELL project in CHUBU】 アーティストのマネジメント力向上をめざす公演・ワークショップ (クリエイティブ・リンク・ナゴヤに再委託) ①Meets Classical / ON music project ②オイスターズが揚輝荘でつくる演劇公演 ③劇団あおきりみかんワークショップ	①11月7日(火) ②12月23日(土) 24日(日) ③1月6日(土)~ 9日(火)(5回)	①名古屋市美術館 ②揚輝荘 (名古屋市中種区) ③G/PIT (名古屋市中区)	①97人 (100人) ②102人 (107人) ③48人 (51人)
	「アーティストのための制作講座」に参加した芸術関係者により、その学びを活かした公演等を実施しました。		
【JAPAN LIVE YELL project in CHUBU】 シン・芸どころツアー (クリエイティブ・リンク・ナゴヤに再委託) ①オーケストラをもっと楽しむための実演レクチャー ②ガウディとフラメンコを楽しむナイト・ミュージアム ③新春コンサート~大正浪漫な邸宅「榎木館」で楽しむ一夜~	①11月17日(金) ②12月24日(日) ③1月4日(木)	①コンサートホール ②名古屋市美術館 ③榎木館	①12人 (30人) ②36人 (36人) ③21人 (21人)
	文化芸術を活用した名古屋の観光振興に取り組むプロジェクトとして、事業者と協働し、公演等のパフォーマンスを織り込んだ、実証的な観光ツアーを実施しました。		

※定員数について、「-」とあるものは定員の設定なし。

Ⅱ 広報・マーケティング、連携・交流

1 広報・マーケティング

(1) 広報

①情報誌「AAC」の発行

芸文センターが実施する芸術文化事業の紹介や地域の芸術文化活動に関する情報等を掲載した情報誌を発行しています。手に取ってもらいやすい情報誌を目指すとともに、ウェブブックもインターネット上で公開しました。

配布先：県内外の劇場・ホール、美術館、図書館、その他公共施設、民間商業施設等

<AAC 発行状況>

号	発行月	発行部数	概 要
Vol. 116	R5. 6	15,000 部	夏休みの舞台芸術フェスティバル 他
Vol. 117	R5. 9	15,000 部	ドン・キホーテ/久屋ぐるっとアート 他
Vol. 118	R5. 12	15,000 部	コレクションズ・ラリー/NDT 来日 他
Vol. 119	R6. 3	15,000 部	愛知県芸術劇場の学び特集 他

②マスコミ等を通じた発信

芸術劇場で行われる各種公演や自主事業について多くの人に周知するため、マスコミ等を通じて情報発信を行いました。

全 522 件（告知 122 件、記事 304 件、広告 75 件、その他 21 件）

③多様な情報発信

<SNS の状況>

媒 体	発信内容の対象	導入時期	アクセス数等
Facebook	芸術劇場	H26. 4	読者 4,882 人 訪問者 3,632,763 人
X(旧 Twitter)	芸術劇場	H26. 4	読者 4,086 人
YouTube	芸術劇場	H26. 10	チャンネル登録者 696 人 視聴回数 667,951 回

(2) 販売促進

<愛知県芸術劇場メンバーズ> 第2次中長期計画目標…2023年度までに20,000人

主催公演の情報などを直接お伝えするといったダイレクトメール会員の特典に加え、チケットをインターネット上で購入できる仕組みを整え、運用しています。

会員数 23,193 名

(3) 賛助会員制度

愛知県芸術劇場主催公演等について支援をいただくことにより、地域の企業等との関係を強化するとともに圏域の文化芸術のさらなる創造・発信につなげるため、ホームページへの掲載・パンフレット配布の他、訪問によるご案内等を通じて賛助会員数の拡大を図りました。

支援メニュー	賛助金額(円/口)	加入状況 (括弧内は2023年度会員)
芸術文化事業コース	10万円	16件18口(9件9口)
ファミリー・プログラムコース	5万円	7件7口(6件7口)
劇場と子ども7万人プロジェクトコース	5万円	9件9口(4件4口)

(4) 調査・研究

劇場及びアートスペースの利用者を対象とした満足度調査を実施し、ハード・ソフト両面における劇場等のニーズや課題を把握し、施設利用サービスのさらなる改善に努めました。

また、自主事業の際には来場者アンケートを実施し、事業に対する評価や来場者属性を把握分析し、自主事業の企画制作に反映させています。

2 他団体との連携・交流

(1) 海外芸術交流事業

「AAPPAC」(アジア太平洋パフォーミングアーツセンター連盟)に加盟し、海外の劇場関係者との情報交換や人的交流、及びセンターの認知度向上を図っています。令和5年度は、9月5日～7日に開催されたオーストラリア大会に参加しました。

(2) 圏域の公立文化施設とのつながり

全国公立文化施設協会東海北陸支部及び愛知県公立文化施設協議会の事務局となり、地域の公立文化施設職員の知識・技術向上や情報共有を図るため、実務研修等を開催しました。こうした人材養成の取り組みを足がかりに、愛知県内の劇場の強いネットワークを活かし、連携公演の実施や人材養成セミナーの開催など、様々な形で劇場間の連携を深めています。

＜愛知県公立文化施設協議会＞

4/28(金) 役員会、総会、総会セミナー(セミナー参加者：22館 29名)

7/28(金) 愛公文セミナーⅠ(参加者：23館 34名)

9/15(金) 愛公文セミナーⅡ(参加者：22館 34名)

10/12(木) 愛公文セミナーⅢ(参加者：25館 36名)

(3) 職員の派遣

自治体や他団体等に専門性の高い職員を派遣し、文化振興プランの策定や劇場運営等の助言を実施しました。

区分	主な派遣先(出張)
助言・評価	愛知県、名古屋市、長久手市、豊川市、半田市、岐阜市、宮城県、文化庁、公益財団法人豊田市文化振興財団、公益財団法人千葉県文化振興財団、全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)、公益財団法人セゾン文化財団、公益社団法人スター・クラシックス協会
講座、研修、セミナー(講師)	安城市、幸田町、島根県民会館、公益社団法人全国公立文化施設協会、公共劇場舞台技術者連絡会、公益財団法人熊本県立劇場、ロームシアター京都、クリエイティブ・リンク・ナゴヤ、『ジャパン・ライブエール・プロジェクト in あきた』実行委員会、静岡文化芸術大学、東京日仏学院、一般社団法人EPAD、ヤマハサウンドシステム株式会社
文化庁委託事業 ※	鳥取倉吉未来中心、久留米シティプラザ

その他、委託契約により名古屋芸術大学の講座を実施

※劇場・音楽堂等への芸術文化活動支援<支援員の派遣>(受託：公益社団法人全国公立文化施設協会)

Ⅲ 愛知芸術文化センターの管理・運営

1 芸術劇場及びアールスペース

愛知県芸術劇場各ホール及びアールスペースの利用許可や利用打ち合わせ、技術面・安全面・運営面でのサポートなど、公演当日まできめ細やかなサービスを行い、県民の皆様が多彩で質の高い舞台芸術公演を鑑賞する場や創造活動をする場を提供しました。

(1) 芸術劇場の利用状況

芸術劇場各ホールの利用状況は、次のとおりです。

＜芸術劇場各ホールの利用状況＞ 第2次中長期計画目標…3ホール平均利用率83%以上

項目	区分	2年度	3年度	4年度	5年度
利用率 (%)	大ホール	24.4	73.0	81.8	80.5
	コンサートホール	43.0	74.4	88.2	82.6
	小ホール	66.0	72.4	83.0	78.9
	3ホール平均	45.6	73.3	84.3	80.8
入場者数 (人)	大ホール	38,400	168,074	241,454	213,004
	コンサートホール	49,601	118,989	201,638	170,515
	小ホール	9,704	15,032	24,545	18,313
	計	97,705	302,095	467,637	401,832

※ 利用率は、利用日数÷利用可能日。

※ 令和2年度は、4月25日から6月1日まで臨時休館（新型コロナ）。

※ 令和5年度は、エレベーター改修工事のため、大ホール・コンサートホールは1月4日から、小ホールは12月1日から3月31日まで休館。

(2) アールスペースの利用状況

アールスペース（催事室）の利用状況は、次のとおりです

＜アールスペースの利用状況＞ 第2次中長期計画目標…平均利用率68%以上

項目	区分	2年度	3年度	4年度	5年度
利用率(%)	会議室利用	27.5	42.3	57.1	49.9
	展示室利用	37.2	57.7	73.1	52.2
	平均	31.0	48.0	63.1	50.8
入場者数(人)	全体	26,174	43,112	74,243	60,286

※ 利用率は、利用日数÷利用可能日。

※ 令和2年度は、4月25日から6月1日まで臨時休館（新型コロナ）。

(3) 利用料金収入の状況

(円)

項目	2年度	3年度	4年度	5年度
3ホール (リハーサル室含む)	69,674,765	174,456,310	374,017,560	290,311,410
アートスペース	5,372,520	18,319,320	19,754,720	13,167,080
合計(A)	75,047,285	192,775,630	393,772,280	303,478,490
予算(B)	425,695,000	428,770,000	436,011,000	323,735,000
差額((A)-(B))	△350,647,715	△235,994,370	△42,238,720	△20,256,510
(A)/(B)	17.6%	45.0%	90.3%	93.7%

※ 令和2年度は、4月25日から6月1日まで臨時休館（新型コロナ）。

※ 令和2年7月1日から令和4年3月31日まで施設利用料の50%減免を実施。

※ 令和5年度は、エレベーター改修工事のため、大ホール・コンサートホールは1月4日から、小ホールは12月1日から3月31日まで休館。

2 アートプラザ

美術、音楽、演劇などに関する多様な芸術文化情報を、様々な媒体を通じて県民に提供する情報発信拠点として、県民の皆様気軽に利用していただけるような運営に努めました。

入場者数 180,005人

3 愛知芸術文化センター全体

芸文センター全体の広報活動や、アートプラザの運営、愛知県美術館を含む芸文センター全体の施設管理を行いました。

利用者の安全性の確保を第一に考えた防火・防災体制の強化を行うとともに、皆様に安心して利用していただける施設環境の整備に努めました。

(1) 施設管理

施設の保守・維持管理については、事故の未然防止が最大の安全対策であるという考え方のもと、スタッフや委託業者による日常点検や各種設備の保守点検を計画的に行いました。センター全体の警備や清掃、空調管理など、安全かつ快適な場所を提供するために必要な業務についても、委託業者と連携を密にしながら適切に実施し、利用者からのご要望にも丁寧に対応しました。

(2) 防火・防災

防火・防災体制については、消防法をはじめとする関係法令を順守するとともに、引き続き防災プロジェクトチーム（防災PT）による組織横断的な活動を行うなど、職員の災害対応に係る意識、能力の継続的な向上を図りました。

<令和5年度防災PT>

開催回数：12回（月1回）

<避難経路ツアー>

開催時期：9/4（月）

参加者：芸文センター内で勤務する職員（委託業者含む）及び劇場ユーザーなど計107名

<消防・防災訓練>

開催時期：2/19（月）

参加者：芸文センター内で勤務する職員（委託業者含む）など計114名

<防火・防災講習>

6/20（火）防災勉強会 67名

8/30（水）消火訓練 44名

12/5（火）AED講習 21名

また、芸文センターが名古屋市の「伏見・栄地区都市安全確保計画」による「一時退避場所・退避施設」に登録されたことから、発災時に速やかに開設・運用できるよう、「退避施設開設・運営マニュアル」に基づく訓練を実施しました。

<帰宅困難者対策訓練>

開催時期：12/13（水）

参加者：芸文センター内で勤務する職員（委託業者含む）、栄地区関係者など計95名

（3）芸文センターの活性化

「愛知県芸術劇場オープンハウス」や「久屋ぐるっとアート」など、芸文センターのにぎわいを創出する事業を展開しており、芸文センターの利用促進につなげてまいります。

事業名	実施状況
【再掲】 愛知県芸術劇場 オープンハウス ①コンサートホール自由見学/パイプオルガンミニコンサート ②小ホール参加型イベント「みんなの海で遊ぼう！」 ③小ホール自由見学	コンサートホール、小ホール 4月29日（土・祝） ①1,375人 ②34人（定員40人） ③285人
【再掲】 【JAPAN LIVE YELL project in CHUBU】 栄北まちなか展開連携事業 『久屋ぐるっとアート2023』	オアシス21他 11月2日（木）～5日（日） 来場者 延べ84,498人

また、地下2階フォーラムにフォトスポットとして設置したパイプオルガンの1/4スケールの模型には、令和5年6月1日から令和6年3月31日までに41,241人の方にお立ち寄りいただきました。

Ⅳ 収益事業

公益事業に資するため、複合施設の特性を活かした収益事業を行いました。

1 ミュージアムショップ（10階）

美術館企画展やコレクション展の内容に合わせて、図録、絵はがき、オリジナルグッズ等の販売を行いました。

愛知県美術館及び芸文センターの認知度を高めるため、美術館所蔵作品をモチーフにしたオリジナル商品を販売するとともに、来場者数や客層、企画展関連イベント等を踏まえた商品展開を徹底し、売上の増加を図りました。

2 プレイガイド（地下2階）

事業団の主催事業をはじめ、近隣の劇場・ホールで行われる各種公演・美術展などのチケット販売を行いました。

V 法人運営

1 理事会・評議員会の開催状況

(1) 理事会

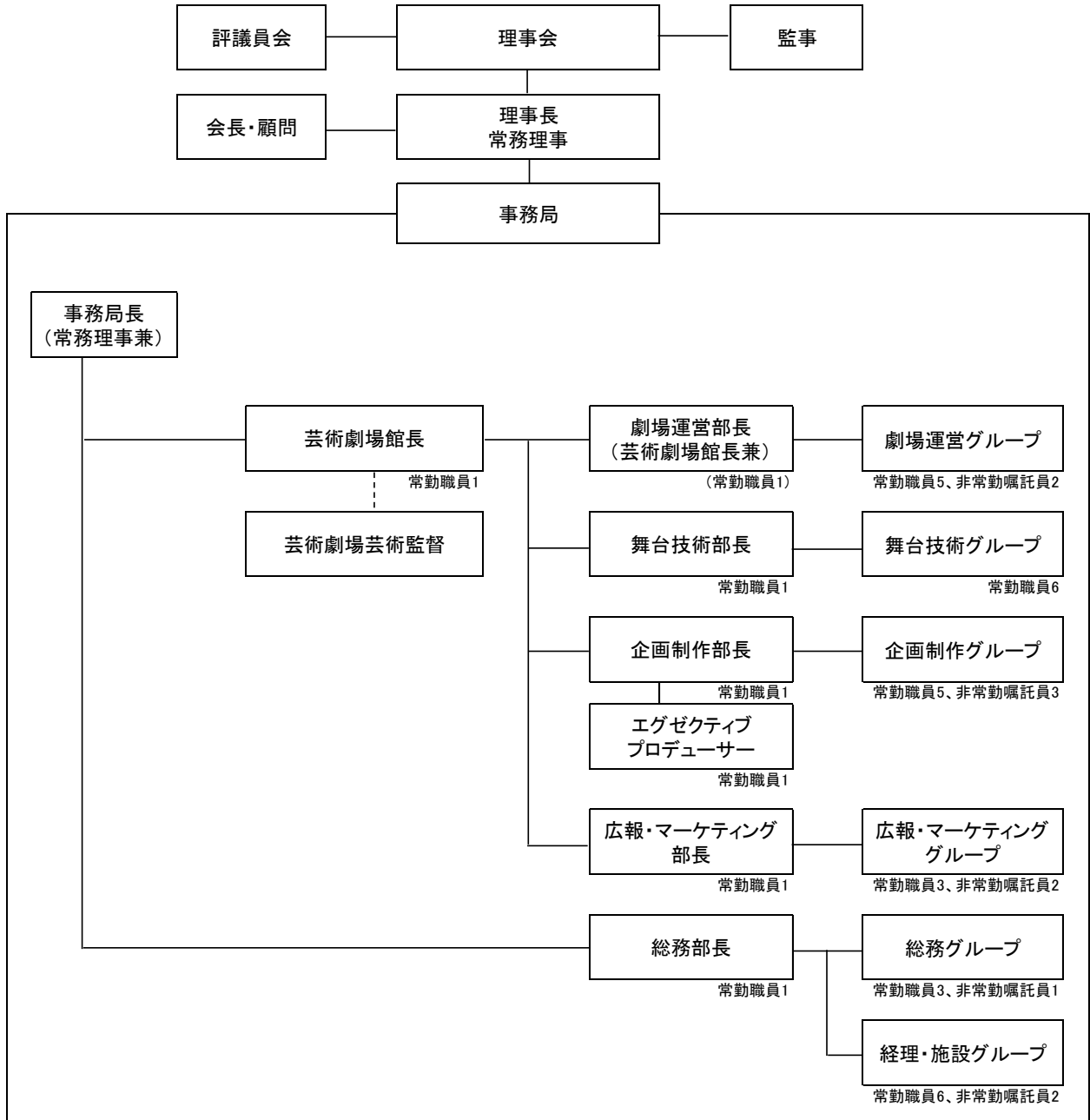
会議名	開催日	議案
臨時理事会	5/22(月)	1 令和5年5月臨時評議員会の開催について
通常理事会	6/8(木)	1 令和4年度事業報告について 2 令和4年度収支決算について 3 令和5年度事業計画の変更について 4 令和5年度収支補正予算について 5 令和5年6月定時評議員会の開催について 6 公益財団法人愛知県文化振興事業団会計処理規程の改正について
臨時理事会	7/1(土)	1 代表理事(理事長)の選定について
臨時理事会	7/14(金)	1 令和5年7月臨時評議員会の開催について
臨時理事会	9/5(火)	1 令和5年9月臨時評議員会の開催について
臨時理事会	11/29(水)	(報告事項) 令和5年度職務執行状況の報告について
臨時理事会	12/20(水)	1 理事の報酬の額について
通常理事会	3/8(金)	1 令和6年度事業計画について 2 令和6年度収支予算について 3 令和5年度収支補正予算について 4 公益財団法人愛知県文化振興事業団諸規程の整備について

(2) 評議員会

会議名	開催日	議案
臨時評議員会	5/22(月)	1 評議員の選任について 2 評議員の選任について 3 評議員の選任について
定時評議員会	6/30(金)	1 令和4年度収支決算について 2 理事の選任について 3 監事の選任について 4 評議員の選任について
臨時評議員会	7/14(金)	1 評議員の選任について
臨時評議員会	9/5(火)	1 「公益財団法人愛知県文化振興事業団評議員、理事及び監事の報酬等並びに費用に関する規程」の一部改正について

2 組織体制

(1) 令和5年度組織体制



(2) 職員数

常勤役員	2名
職員	34名
嘱託員	10名
計	46名

VI 資料

別表1 愛知県芸術劇場の利用状況

別表2 アートスペース（催事室）の利用状況

愛知県芸術劇場

(1) 時間帯別利用状況、入場者数

ア 大ホール

利用月	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B/A)	利用件数								入場者数	4年度実績	
				午前	午後	夜間	午前・ 午後	午後・ 夜間	全日	時間外	計		利用率 (B/A)	入場者数
令和5年 4月	28	24	85.7	1	-	1	-	-	22	(1)	24	23,677	60.7	18,379
5月	23	15	65.2	-	-	-	-	1	14	(1)	15	24,642	73.9	25,014
6月	23	19	82.6	-	-	-	1	-	18	(3)	19	23,429	76.5	15,777
7月	25	20	80.0	-	-	-	-	-	20	(3)	20	17,196	80.0	20,076
8月	27	22	81.5	-	-	1	1	-	20	(3)	22	18,401	78.6	16,570
9月	26	18	69.2	-	-	-	-	1	17	(5)	18	31,903	87.5	23,698
10月	25	22	88.0	-	-	-	1	-	21	(2)	22	26,884	100.0	26,882
11月	27	22	81.5	-	-	1	-	-	21	(3)	22	17,838	81.8	23,711
12月	22	20	90.9	-	-	-	-	-	20	(6)	20	29,034	100.0	23,166
6年 1月	-	0	-	-	-	-	-	-	-	(-)	0	0	71.4	15,620
2月	-	0	-	-	-	-	-	-	-	(-)	0	0	94.7	18,336
3月	-	0	-	-	-	-	-	-	-	(-)	0	0	82.6	14,225
計	226	182	80.5	1	0	3	3	2	173	(27)	182	213,004	81.8	241,454
構成比				0.5%	-	1.6%	1.6%	1.1%	95.1%		100.0%			
4年度実績	274	224	81.8	1	0	4	8	4	208	(47)	225	241,454		

- (注) 1 利用日数は、1日に複数の利用（例：午前1件と午後1件）があった場合でも1日としている。
- 2 利用件数は、一つの催物が複数日にわたる場合には利用日数で計算している。
- 3 構成比は、全体に占める割合（%）を、小数点第2位以下を四捨五入して示している。
- 4 以下イ～オの表においても、上記1，2，3のとおりである。

イ コンサートホール

利用月	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B/A)	利用件数								入場者数	4年度実績	
				午前	午後	夜間	午前・ 午後	午後・ 夜間	全日	時間外	計		利用率 (B/A)	入場者数
令和5年 4月	22	20	90.9	-	1	2	4	1	13	(1)	21	15,269	66.7	12,559
5月	29	24	82.8	1	2	1	1	2	18	(-)	25	20,459	80.0	14,962
6月	23	17	73.9	1	2	1	8	2	5	(-)	19	11,328	78.3	13,742
7月	25	17	68.0	1	-	1	4	1	11	(-)	18	17,645	95.7	17,038
8月	26	19	73.1	-	-	3	6	1	10	(-)	20	14,957	89.3	16,953
9月	26	22	84.6	-	1	1	4	2	15	(1)	23	17,085	92.6	14,618
10月	25	24	96.0	2	-	3	6	4	13	(-)	28	25,988	92.6	19,687
11月	27	23	85.2	-	-	-	4	7	12	(1)	23	25,127	100.0	20,933
12月	25	22	88.0	1	-	2	3	3	16	(-)	25	21,216	95.8	22,963
6年 1月	2	2	100.0	-	-	-	-	-	2	(-)	2	1,441	86.4	16,277
2月	-	0	-	-	-	-	-	-	-	(-)	0	0	93.8	18,505
3月	-	0	-	-	-	-	-	-	-	(-)	0	0	88.0	13,401
計	230	190	82.6	6	6	14	40	23	115	(3)	204	170,515	88.2	201,638
構成比				2.9%	2.9%	6.9%	19.6%	11.3%	56.4%		100.0%			
4年度実績	289	255	88.2	7	1	25	46	35	156	(11)	270	201,638		

ウ 小ホール

利用月	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B/A)	利用件数								入場者数	4年度実績	
				午前	午後	夜間	午前・ 午後	午後・ 夜間	全日	時間外	計		利用率 (B/A)	入場者数
令和5年 4月	20	12	60.0	-	-	1	2	-	9	(-)	12	2,125	50.0	937
5月	29	11	37.9	1	-	-	1	1	8	(-)	11	1,536	58.6	1,961
6月	25	17	68.0	-	-	-	-	-	17	(-)	17	2,081	80.0	1,838
7月	25	22	88.0	-	-	-	1	2	19	(1)	22	4,022	55.6	3,538
8月	28	25	89.3	1	-	1	5	4	15	(-)	26	2,418	66.7	2,201
9月	27	23	85.2	-	-	2	-	1	20	(-)	23	2,126	31.6	2,966
10月	27	27	100.0	-	-	-	-	1	26	(-)	27	2,000	87.0	1,854
11月	28	28	100.0	-	-	-	1	1	26	(-)	28	2,005	100.0	1,243
12月	-	0	-	-	-	-	-	-	-	(-)	0	0	95.8	1,590
6年 1月	-	0	-	-	-	-	-	-	-	(-)	0	0	95.0	1,879
2月	-	0	-	-	-	-	-	-	-	(-)	0	0	65.2	2,168
3月	-	0	-	-	-	-	-	-	-	(-)	0	0	76.2	2,370
計	209	165	78.9	2	0	4	10	10	140	(1)	166	18,313	83.0	24,545
構成比				1.2%	-	2.4%	6.0%	6.0%	84.3%		100.0%			
4年度実績	306	254	83.0	0	0	5	15	8	228	(2)	256	24,545		

エ 大リハースル室

利用月	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B/A)	利用件数								入場者数	4年度実績	
				午前	午後	夜間	午前・ 午後	午後・ 夜間	全日	時間外	計		利用率 (B/A)	入場者数
令和5年 4月	26	20	76.9	2	-	-	4	1	13	(-)	20	525	69.2	404
5月	29	16	55.2	1	-	-	7	1	8	(-)	17	205	62.1	336
6月	25	18	72.0	-	-	-	4	3	11	(-)	18	7	54.2	0
7月	29	28	96.6	3	-	-	2	2	22	(-)	29	165	75.0	358
8月	28	22	78.6	1	-	-	3	1	18	(-)	23	136	79.3	519
9月	28	25	89.3	3	-	7	2	4	11	(-)	27	147	69.2	0
10月	28	20	71.4	1	2	-	4	1	13	(-)	21	230	96.4	979
11月	28	26	92.9	3	-	1	5	5	13	(-)	27	457	85.2	183
12月	25	19	76.0	3	-	3	5	6	5	(-)	22	330	80.0	269
6年 1月	-	0	-	-	-	-	-	-	-	(-)	0	0	59.3	204
2月	-	0	-	-	-	-	-	-	-	(-)	0	0	90.5	86
3月	-	0	-	-	-	-	-	-	-	(-)	0	0	67.9	102
計	246	194	78.9	17	2	11	36	24	114	(-)	204	2,202	73.9	3,440
構成比				8.3%	1.0%	5.4%	17.6%	11.8%	55.9%		100.0%			
4年度実績	318	235	73.9	10	3	24	39	21	154	(1)	251	3,440		

オ 中リハースル室

利用月	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B/A)	利用件数								入場者数	4年度実績	
				午前	午後	夜間	午前・ 午後	午後・ 夜間	全日	時間外	計		利用率 (B/A)	入場者数
令和5年 4月	26	26	100.0	4	9	1	3	2	12	(-)	31	50	96.2	167
5月	29	29	100.0	2	10	-	3	4	12	(-)	31	80	96.6	155
6月	25	25	100.0	2	7	-	2	5	11	(-)	27	200	100.0	76
7月	29	29	100.0	5	6	2	2	7	14	(-)	36	223	96.6	452
8月	28	28	100.0	2	4	1	3	5	16	(-)	31	191	100.0	148
9月	28	27	96.4	2	5	4	3	3	14	(-)	31	336	96.2	226
10月	28	27	96.4	3	7	2	1	1	17	(-)	31	141	85.7	190
11月	28	27	96.4	-	1	1	2	2	22	(-)	28	96	100.0	38
12月	25	24	96.0	4	2	-	2	3	17	(-)	28	81	96.0	80
6年 1月	-	0	-	-	-	-	-	-	-	(-)	0	0	92.6	69
2月	-	0	-	-	-	-	-	-	-	(-)	0	0	100.0	91
3月	-	0	-	-	-	-	-	-	-	(-)	0	0	100.0	105
計	246	242	98.4	24	51	11	21	32	135	(-)	274	1,398	96.6	1,797
構成比				8.8%	18.6%	4.0%	7.7%	11.7%	49.3%		100.0%			
4年度実績	322	311	96.6	29	139	28	27	35	107	(-)	365	1,797		

(2) 催物別利用状況

ア 大ホール

利用月	催物別利用件数														計
	音楽				舞踊			演劇			映画	その他の 芸能	講演会	式典等	
	クラシック		その他の 音楽	邦楽	バレエ	その他の 洋舞	日本 舞踊	伝統 演劇	ミュージ カル	一般 演劇					
	オペラ	その他													
令和5年 4月	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
	-	-	12	-	-	-	-	-	10	-	-	1	-	1	24
5月	-	-	11	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	-	15
6月	1	6	7	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	1	19
7月	-	-	8	-	3	8	-	-	1	-	-	-	-	-	20
8月	-	-	2	-	1	1	-	-	5	6	-	5	2	-	22
9月	-	1	8	-	2	-	-	-	-	6	-	-	-	1	18
10月	-	1	11	-	5	-	-	-	5	-	-	-	-	-	22
11月	1	-	1	-	11	-	1	-	-	5	-	2	-	1	22
12月	-	2	11	-	6	-	-	-	1	-	-	-	-	-	20
6年 1月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
2月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
3月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
計	2	10	71	-	28	12	1	-	26	17	-	8	3	4	182
構成比	1.1%	5.5%	39.0%	-	15.4%	6.6%	0.5%	-	14.3%	9.3%	-	4.4%	1.6%	2.2%	100.0%
	45.6%				22.5%			23.6%			8.2%			100.0%	

(注) 構成比は、全体に占める割合(%)を、小数点第2位以下を四捨五入して示している。以下の表においても、同じである。

イ コンサートホール

利用月	催物別利用件数														計
	音楽											演劇	その他の 芸能	講演会 等	
	クラシック								軽音楽	その他の 音楽	邦楽				
	オーケス トラ	合唱	吹奏楽	室内楽	声楽	ピアノ	オルガン	その他							
令和5年 4月	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
	12	-	2	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	21
5月	11	1	1	1	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	25
6月	4	2	3	1	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	19
7月	12	-	-	2	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	18
8月	8	1	-	2	2	1	2	-	-	-	-	-	4	-	20
9月	11	2	-	1	3	1	5	-	-	-	-	-	-	-	23
10月	14	4	-	4	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	28
11月	13	2	1	-	-	3	3	1	-	-	-	-	-	-	23
12月	11	4	2	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	25
6年 1月	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
2月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
3月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
計	98	16	9	11	5	7	52	1	1	0	0	0	4	0	204
構成比	48.0%	7.8%	4.4%	5.4%	2.5%	3.4%	25.5%	0.5%	0.5%	-	-	-	2.0%	-	100.0%
	97.5%								0.5%			2.0%			100.0%

ウ 小ホール

利用月	催物別利用件数														計
	音楽				舞踊			演劇			演芸	映画	その他の 芸能	講演会 等	
	クラシック	歌謡曲	その他の 音楽	邦楽	現代 舞踊	その他の 洋舞	日本 舞踊	伝統 演劇	ミュージ カル	一般 演劇					
令和5年 4月	1	2	1	-	-	-	1	-	-	5	-	-	2	-	12
5月	1	-	3	-	-	-	-	-	-	3	3	-	1	-	11
6月	-	-	1	-	4	-	-	-	4	8	-	-	-	-	17
7月	1	1	-	-	1	2	-	-	6	8	1	-	1	1	22
8月	4	4	1	-	3	1	-	-	-	9	2	-	2	-	26
9月	-	-	-	-	6	5	-	-	3	6	1	-	2	-	23
10月	6	-	4	-	1	1	-	-	-	14	-	-	1	-	27
11月	-	2	2	-	5	-	-	-	4	15	-	-	-	-	28
12月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
6年 1月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
2月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
3月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
計	13	9	12	0	20	9	1	0	17	68	7	0	9	1	166
構成比	7.8%	5.4%	7.2%	-	12.0%	5.4%	0.6%	-	10.2%	41.0%	4.2%	-	5.4%	0.6%	100.0%
	20.5%				18.1%			51.2%			10.2%				100.0%

エ 大ホール

利用月	形態別利用件数				
	控室	練習	小発表会	その他	計
令和5年 4月	1	14	1	4	20
5月	1	9	-	7	17
6月	3	14	-	1	18
7月	-	23	-	6	29
8月	6	13	1	3	23
9月	1	22	-	4	27
10月	1	17	2	1	21
11月	1	17	4	5	27
12月	-	16	1	5	22
6年 1月	-	-	-	-	0
2月	-	-	-	-	0
3月	-	-	-	-	0
計	14	145	9	36	204
構成比	6.9%	71.1%	4.4%	17.6%	100.0%

オ 中ホール

利用月	形態別利用件数				
	控室	練習	小発表会	その他	計
令和5年 4月	-	30	1	-	31
5月	-	29	2	-	31
6月	2	23	2	-	27
7月	-	34	2	-	36
8月	5	24	1	1	31
9月	-	29	2	-	31
10月	2	27	2	-	31
11月	-	26	2	-	28
12月	1	25	2	-	28
6年 1月	-	-	-	-	0
2月	-	-	-	-	0
3月	-	-	-	-	0
計	10	247	16	1	274
構成比	3.6%	90.1%	5.8%	0.4%	100.0%

アートスペース（催事室）の利用状況

(1) 利用室別利用状況、入場者数

ア 会議室利用

利用月	A室				B室				C室				D室				E・F室				合計				入場者数 (A~E・F)		
	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用 率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用 率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用 率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用 率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用 率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用 率 (B/A)	利用 件数		利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)
5年4月	26	11	0.4	12	26	5	0.2	5	26	14	0.5	14	26	16	0.6	19	26	21	0.8	22	130	67	51.5	72	2,183		
5月	26	8	0.3	8	26	2	0.1	2	26	9	0.3	10	26	9	0.3	10	26	15	0.6	16	130	43	33.1	46	1,572		
6月	26	8	0.3	8	26	3	0.1	3	26	15	0.6	15	26	14	0.5	14	26	20	0.8	23	130	60	46.2	63	1,385		
7月	26	13	0.5	13	26	5	0.2	5	26	16	0.6	18	26	17	0.7	19	26	14	0.5	16	130	65	50.0	71	1,953		
8月	27	14	0.5	14	27	6	0.2	6	27	15	0.6	15	27	15	0.6	16	27	14	0.5	16	135	64	47.4	67	2,653		
9月	26	7	0.3	7	26	3	0.1	3	26	19	0.7	20	26	17	0.7	19	26	13	0.5	14	130	59	45.4	63	2,138		
10月	26	19	0.7	19	26	4	0.2	4	26	17	0.7	18	26	17	0.7	19	26	16	0.6	17	130	73	56.2	77	4,973		
11月	26	17	0.7	18	26	4	0.2	4	26	13	0.5	14	26	18	0.7	22	26	20	0.8	21	130	72	55.4	79	5,699		
12月	23	10	0.4	10	23	4	0.2	4	23	15	0.7	16	23	15	0.7	17	23	15	0.7	17	115	59	51.3	64	3,376		
6年1月	21	12	0.6	12	24	10	0.4	10	24	15	0.6	16	24	17	0.7	22	24	14	0.6	16	117	68	58.1	76	2,047		
2月	25	11	0.4	11	25	8	0.3	8	25	16	0.6	19	25	14	0.6	17	25	17	0.7	21	125	66	52.8	76	2,245		
3月	27	9	0.3	9	27	5	0.2	5	27	20	0.7	22	27	18	0.7	18	27	19	0.7	23	135	71	52.6	77	1,976		
計	305	139	45.6	141	308	59	19.2	59	308	184	59.7	197	308	187	60.7	212	308	198	64.3	222	1,537	767	49.9	831	32,200		
構成比				10.8%				4.5%				15.1%				16.2%				17.0%				63.6%			
4年度実績	308	177	57.5	189	308	97	31.5	97	308	195	63.3	202	308	196	63.6	212	308	214	69.5	239	1,540	879	57.1	939	29,490		

イ 展示室利用

利用月	G室				H室				X室				合計				入場者数 (G・H・X)
	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用 率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用 率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用 率 (B/A)	利用 件数	利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用 率 (B/A)	利用 件数	
5年4月	26	7	0.3	7	26	6	0.2	6	26	8	0.3	8	78	21	26.9	21	603
5月	26	26	1.0	26	26	18	0.7	18	26	12	0.5	12	78	56	71.8	56	2,694
6月	22	22	1.0	22	22	6	0.3	6	22	5	0.2	5	66	33	50.0	33	2,576
7月	26	2	0.1	2	26	0	0.0	0	26	7	0.3	7	78	9	11.5	9	274
8月	27	12	0.4	12	27	18	0.7	18	27	7	0.3	7	81	37	45.7	37	1,827
9月	26	26	1.0	26	26	15	0.6	15	26	12	0.5	12	78	53	67.9	53	2,878
10月	26	26	1.0	26	26	26	1.0	26	26	18	0.7	18	78	70	89.7	70	4,574
11月	26	26	1.0	26	26	15	0.6	15	26	18	0.7	18	78	59	75.6	59	4,303
12月	23	19	0.8	19	23	6	0.3	6	23	0	0.0	0	69	25	36.2	25	1,483
6年1月	24	10	0.4	10	24	10	0.4	10	24	19	0.8	19	72	39	54.2	39	1,848
2月	25	16	0.6	16	25	7	0.3	7	25	9	0.4	9	75	32	42.7	32	1,728
3月	27	15	0.6	15	27	15	0.6	15	27	12	0.4	12	81	42	51.9	42	3,298
計	304	207	68.1	207	304	142	46.7	142	304	127	41.8	127	912	476	52.2	476	28,086
構成比				15.8%				10.9%				9.7%				36.4%	
4年度実績	304	252	82.9	252	304	211	69.4	211	304	204	67.1	204	912	667	73.1	667	44,753

ウ 合計

利用 可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利用 率 (B/A)	利用 件数	入場者数
208	88	42.3	93	2,786
208	99	47.6	102	4,266
196	93	47.4	96	3,961
208	74	35.6	80	2,227
216	101	46.8	104	4,480
208	112	53.8	116	5,016
208	143	68.8	147	9,547
208	131	63.0	138	10,002
184	84	45.7	89	4,859
189	107	56.6	115	3,895
200	98	49.0	108	3,973
216	113	52.3	119	5,274
2,449	1,243	50.8	1,307	60,286
2,452	1,546	63.1	1,606	74,243

- (注) 1 利用日数は、1日に複数の利用（例：午前1件と午後1件）があった場合でも1日としている。
2 利用件数は、一つの催物が複数日にわたる場合には利用日数で計算している。
3 構成比は、全体に占める割合（%）を、小数点第2位以下を四捨五入して示している。

(2) 催物別利用状況

利用月	催物別利用件数										計
	映画会	芸術文化 講演会	芸術文化に 関する会議	展覧会	展覧会 表彰式	国際会議	教育学術 会議	研修	その他の 講演会	その他の 会議	
5年4月	-	6	48	20	-	-	-	-	1	18	93
5月	-	6	35	56	-	-	-	-	1	4	102
6月	-	10	37	32	-	-	-	2	-	15	96
7月	-	10	50	9	1	-	-	1	-	9	80
8月	-	5	39	30	1	-	-	-	4	25	104
9月	-	-	45	53	-	-	-	-	1	17	116
10月	11	8	37	69	1	-	2	1	3	15	147
11月	12	5	38	57	1	-	1	1	5	18	138
12月	4	-	33	18	-	-	-	1	4	29	89
6年1月	-	5	65	29	1	-	1	-	3	11	115
2月	-	13	43	28	-	-	1	1	4	18	108
3月	-	13	55	30	2	-	-	-	2	17	119
計	27	81	525	431	7	0	5	7	28	1,307	
構成比	2.1%	6.2%	40.2%	33.0%	0.5%	0.0%	0.4%	0.5%	2.1%	15.0%	100.0%
4年度実績	47	99	550	659	8	0	0	11	19	213	1,606

- (注) 1 利用件数は、一つの催物が複数日にわたる場合には利用日数で計算している。
2 構成比は、全体に占める割合（%）を、小数点第2位以下を四捨五入して示している。

事業報告の附属明細書

令和5年度事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がありませんので、附属明細書は作成していません。